

# 平成22年第1回定例会

## 予算決算常任委員会 健康福祉病院分科会

### 説明資料

#### 【議案補充説明資料】

	頁数
1 議案第18号 平成22年度三重県病院事業会計予算	1
2 議案第34号 三重県病院事業庁助産師及び看護師修学資金返還免除 に関する条例の一部を改正する条例案	7
3 議案第67号 平成21年度三重県病院事業会計補正予算（第3号）	8

#### 【所管事項説明資料】

◇ な し

平成22年 3月12日

病 院 事 業 庁

【議案補充説明】

## 1 平成22年度三重県病院事業会計予算

### (1) 予算編成にあたっての基本的な考え方

県立病院は、医師・看護師不足等により、本来の機能が十分に発揮できず、診療報酬の減額改定などとも相まって、厳しい経営環境にあります。

このため、地域医療体制の維持や医療の質の向上に努めつつ、医師・看護師の確保定着のための事業の継続や必要な医療機器等の整備・更新を行い、事業収支の改善に一層取り組んでまいります。

また、平成22年1月27日の全員協議会において、『県立病院改革に関する基本方針』が示され、議論が続けられている状況にあることから、平成22年度の経営方針につきましては、平成21年度における取組を総括した上で、平成22年度における各県立病院の取組を『当面の運営方針（平成22年度版）』として取りまとめ、引き続き病院事業の経営改善に努めてまいりたいと考えております。

なお、中期的な目標を見据えた新たな経営計画につきましては、すでに示されました『県立病院改革に関する基本方針』及びそれにかかる議論を踏まえた上で、策定作業に着手いたしたいと考えております。

### (2) 主な重点項目

- |   |     |             |
|---|-----|-------------|
| ① 県立病院の医師・看護師確保定着事業   | 予算額 | 176,568千円   |
| ア 医師確保のための研修環境等改善事業 (予算額 33,792千円)                                |     |             |
| 県立病院で働く医師を確保するため、研修環境の充実や住環境の改善等を行い、勤務医にとって働きがいのある職場環境づくりに取り組みます。 |     |             |
| イ 看護師確保定着事業 (予算額 142,776千円)                                       |     |             |
| 県立病院で働く看護師の確保定着を図るため、助産師及び看護師修学資金制度の活用や新人看護師への技術支援等に取り組みます。       |     |             |
| ② 県立病院建設改良事業  | 予算額 | 1,723,372千円 |
| 県立病院が、より良質で安全な医療を継続的に提供するために、医療機器等の整備・更新を行ないます。                   |     |             |
| ③ (新) 県立病院改革推進事業  | 予算額 | 32,029千円    |
| 『県立病院改革に関する基本方針』に基づき、今後も県民に良質な医療を継続して提供できるよう改革を推進していきます。          |     |             |

## 平成22年度当初予算の概要

(収益的収支)

(単位：千円)

主要な項目	平成21年度	平成22年度	H22-H21	説 明																							
① 病院事業収益 (ア+イ)	17,026,330	17,933,192	906,862																								
ア 医業収益	13,140,160	13,850,269	710,109	診療単価の上昇に伴う増等																							
うち入院収益	9,633,176	9,958,515	325,339	総医+339,181																							
うち外来収益	3,213,029	3,601,064	388,035	総医+125,249、志摩+254,539																							
				○患者数、診療単価の状況																							
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">H21当初</th> <th style="text-align: center;">H22当初</th> <th style="text-align: center;">H22-H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">患者数 (人)</td> <td style="text-align: center;">入院 延患者数 (1日平均)</td> <td style="text-align: right;">337,510 (925)</td> <td style="text-align: right;">325,602 (892)</td> <td style="text-align: right;">△ 11,908 (△33)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外来 延患者数 (1日平均)</td> <td style="text-align: right;">313,059 (1,294)</td> <td style="text-align: right;">304,570 (1,253)</td> <td style="text-align: right;">△ 8,489 (△41)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">診療単価 (円)</td> <td style="text-align: center;">入院</td> <td style="text-align: right;">28,542</td> <td style="text-align: right;">30,585</td> <td style="text-align: right;">2,043</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外来</td> <td style="text-align: right;">10,263</td> <td style="text-align: right;">11,823</td> <td style="text-align: right;">1,560</td> </tr> </tbody> </table>			H21当初	H22当初	H22-H21	患者数 (人)	入院 延患者数 (1日平均)	337,510 (925)	325,602 (892)	△ 11,908 (△33)	外来 延患者数 (1日平均)	313,059 (1,294)	304,570 (1,253)	△ 8,489 (△41)	診療単価 (円)	入院	28,542	30,585	2,043	外来	10,263	11,823	1,560
		H21当初	H22当初	H22-H21																							
患者数 (人)	入院 延患者数 (1日平均)	337,510 (925)	325,602 (892)	△ 11,908 (△33)																							
	外来 延患者数 (1日平均)	313,059 (1,294)	304,570 (1,253)	△ 8,489 (△41)																							
診療単価 (円)	入院	28,542	30,585	2,043																							
	外来	10,263	11,823	1,560																							
イ 医業外収益	3,886,170	4,082,923	196,753																								
うち一般会計繰入金	3,742,661	3,869,662	127,001	公的基礎年金拠出金の負担率上昇、こども手当の創設に伴う増等																							
うちその他医業外収益	77,331	160,979	83,648	看護師派遣に伴う負担金収入の増等																							
② 病院事業費用 (ウ+エ+オ)	18,994,493	19,380,990	386,497																								
ウ 医業費用	17,895,386	18,382,879	487,493																								
うち給与費	10,019,213	10,224,272	205,059	共済組合の負担率上昇による法定福利費の増、職員の増加による給料の増等																							
うち材料費	3,281,127	3,545,963	264,836	医業収益の増加に伴う増等																							
うち経費	3,130,939	3,171,381	40,442	県立病院改革推進にかかる費用の増等																							
うち減価償却費	1,374,065	1,334,014	△ 40,051	過年度の投資にかかる減価償却費の減																							
エ 医業外費用	964,203	863,207	△ 100,996																								
うち支払利息	771,559	661,591	△ 109,968	繰上償還にかかる企業債利息の減等																							
オ 特別損失	134,904	134,904	0	過年度分の退職にかかる費用																							
医業収支 (ア-ウ)	△ 4,755,226	△ 4,532,610	222,616																								
経常収支 (ア+イ)-(ウ+エ)	△ 1,833,259	△ 1,312,894	520,365																								
純損益 (①-②)	△ 1,968,163	△ 1,447,798	520,365																								

## (経常収支の病院別内訳)

(単位：千円)

主要な項目	平成21年度	平成22年度	H22-H21	説明
総合医療センター	△ 489,707	△ 361,799	127,908	
こころの医療センター	54,208	128,254	74,046	
一志病院	△ 52,862	△ 30,921	21,941	
志摩病院	△ 1,344,898	△ 1,048,428	296,470	
県立病院経営室(※)	0	0	0	

(※) 県立病院経営室については、決算時に収支がゼロになるように各病院に配賦します。

## (資本的収支)

(単位：千円)

主要な項目	平成21年度	平成22年度	H22-H21	説明
③ 資本的収入 (カ+キ+ク+ケ)	3,274,911	2,742,382	△ 532,529	
カ 企業債	2,168,000	1,696,500	△ 471,500	繰上償還にかかる借換債の減等
キ 県費負担金	818,981	945,882	126,901	企業債元金償還の増加に伴う増
ク 他会計長期借入金	187,930	0	△ 187,930	収支改善に伴う減
ケ 固定資産売却代金	100,000	100,000	0	保有する中期国債の満期に伴う入金
④ 資本的支出 (コ+サ+シ)	3,654,285	3,284,909	△ 369,376	
コ 建設改良費	402,667	1,723,372	1,320,705	医療情報システム(総医)等の更新に伴う増等
サ 企業債償還金	3,201,818	1,514,137	△ 1,687,681	繰上償還の減等
シ 長期貸付金	49,800	47,400	△ 2,400	看護師等修学資金の貸付
資本的収支不足額 (③-④)	△ 379,374	△ 542,527	△ 163,153	

※資本的収支不足額については、内部留保資金で補てんすることとしています。

医師・看護師の不足が全国的に深刻な問題となっており、特に救急医療やへき地医療等の地域医療を担う公立病院においては、病院運営に重大な影響を与えています。

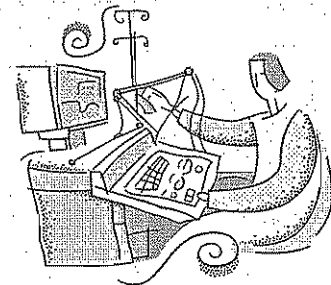
県立病院においても、医師・看護師不足の影響により、本来の診療機能が十分に発揮できなくなり、診療報酬の減額改定なども相まって、厳しい経営環境となっています。

このようなことから、病院事業庁では、県立病院で働く医師・看護師が求めるニーズに応え、満足度の高い職場環境を整備することにより、医師・看護師の確保と定着を図り、地域医療体制の維持や医療の質の向上に努めていきます。

①医師確保のための研修環境等改善事業 【予算額 33,792千円】

県立病院で働く医師を確保するため、研修環境の充実や住環境の改善等を行い、勤務医にとって働きがいのある職場環境づくりに取り組みます。

- 医学書及び診療研修関連図書を整備し、研修環境の充実を図ります。
- 学会等研修参加旅費を支給し、技術向上につなげるとともにモチベーションの向上を図ります。
- 医師公舎借上げ等住環境を確保し、単身赴任等に対する支援を行います。



など

②看護師確保定着事業 【予算額 142,776千円】

県立病院で働く看護師の確保定着を図るため、助産師及び看護師修学資金制度の活用や新人看護師への技術支援等に取り組みます。

- 将来、一定期間県立病院に勤務することを返還免除の条件に、看護系大学等の在学生に対して修学資金を貸与します。
- 新人看護師の定着対策として、技術支援などの研修等を実施します。



など

☆修学資金制度の改正について☆

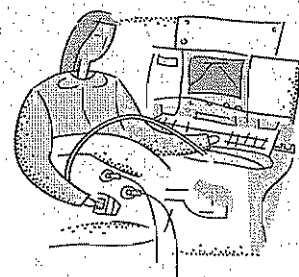
県立病院における助産師及び看護師等の確保をさらに進めるため、平成22年度から、修学資金の返還免除期間等の改正を行う予定です。

県立病院においては、経営環境が厳しい状況にありますが、地域の皆さまにより良質で安全な医療を継続的に提供するため、医療機器等の整備・更新を計画的に行っています。

## ①院内情報システムの整備・更新【予算 1,097,037千円】

病院業務を支える情報システムを整備・更新することにより、医療安全対策の充実、患者満足度の向上、医師等医療スタッフの事務の軽減など、良質で安全な医療サービスの継続的な提供に寄与します。

- 医療情報システムの更新 【予算 976,394千円】  
(総合医療センター)
- オーダリングシステムの導入【予算 109,326千円】  
(こころの医療センター)

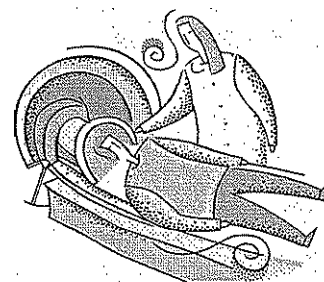


など

## ②医療機器等の整備・更新【予算 626,335千円】

医療機器を中心に、必要な整備・更新を行うことによって、良質で安全な医療の継続的な提供を行います。

- X線CT診断装置の更新 【予算 240,537千円】  
(総合医療センター)
- CR装置の整備 【予算 63,000千円】  
(志摩病院)
- 患者監視装置の更新 【予算 49,875千円】  
(総合医療センター)



など

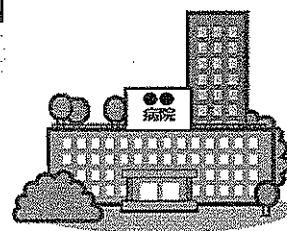
## (新) 県立病院改革推進事業

【予算額 32,029千円】  
県立病院経営室 224-2350

『県立病院改革に関する基本方針』に基づき、今後も県民に良質な医療を継続して提供できるよう改革を推進していきます。

### ① 地方独立行政法人化関係【予算額 30,525千円】

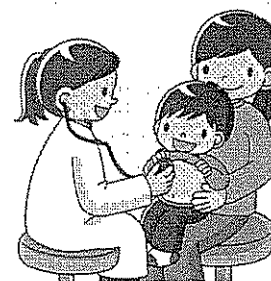
- 総合医療センターを地方独立行政法人に移行するために、財務会計制度や人事・労務・給与制度の構築等について、専門的見地からの支援を受けます。
- 地方独立行政法人化後の独自の制度に合わせた情報システムの構築を行います。



など

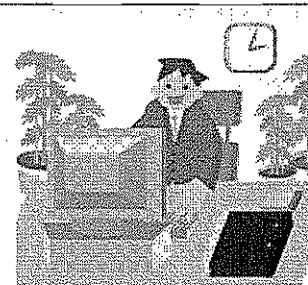
### ② 指定管理者制度導入関係 【予算額 一千万円】

- 志摩病院に指定管理者制度を導入するために必要となる指定管理料について、平成22年度から平成33年度までの債務負担行為を設定します。(限度額 5,070,000千円)



### ③ 県立病院改革推進事務費 【予算額 1,504千円】

- 県立病院改革を推進するために必要となる旅費や消耗品費等の事務費を計上します。



本事業を的確に推進するため、病院事業庁に「改革推進特命監」を設置するとともに、県立病院経営室に「改革推進グループ」を設置します。

【議案補充説明】

2 三重県病院事業庁助産師及び看護師修学資金返還免除に関する条例の一部を改正する条例案

(1) 改正の理由

全国的な助産師及び看護師不足により、県立病院においても、助産師及び看護師の確保が困難となっています。

また、平成18年度の制度導入時と比べ、近年県内他病院でも同様の制度を導入する病院が増えていることもあり、新規貸与者は減少傾向にあります。

これを受けて、看護系大学生等がより貸与を受けやすい制度とすることで、県立病院の助産師及び看護師を確保しようとするものです。

(2) 改正の内容

- ① 県外出身の県内看護系大学在学学生も貸与対象者とします。
- ② 返還免除となる必要勤務期間を修学資金の貸与を受けた期間に相当する期間とします。

(3) 施行期日

平成22年4月1日から施行することとします。



【議案補充説明】

3 平成21年度三重県病院事業会計補正予算（第3号）

（収益的収支）

（単位：千円）

主要な項目	現計予算額	補正予算額	計	説明																							
① 病院事業収益 （ア+イ）	17,470,218	264,760	17,734,978																								
ア 医業収益	13,602,622	161,560	13,764,182	診療単価の上昇に伴う増等																							
うち入院収益	9,841,940	52,358	9,894,298	志摩+63,164																							
うち外来収益	3,466,316	97,674	3,563,990	総医+66,623、こころ+20,191																							
				○患者数、診療単価の状況																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現計予算</th> <th>補正予算</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">患者数 （人）</td> <td>入院 延患者数 （1日平均）</td> <td>326,963 （896）</td> <td>△ 4,058 （△11）</td> <td>322,905 （885）</td> </tr> <tr> <td>外来 延患者数 （1日平均）</td> <td>294,086 （1,215）</td> <td>6,134 （26）</td> <td>300,220 （1,241）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">診療単価 （円）</td> <td>入院</td> <td>30,101</td> <td>541</td> <td>30,642</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>11,787</td> <td>84</td> <td>11,871</td> </tr> </tbody> </table>			現計予算	補正予算	計	患者数 （人）	入院 延患者数 （1日平均）	326,963 （896）	△ 4,058 （△11）	322,905 （885）	外来 延患者数 （1日平均）	294,086 （1,215）	6,134 （26）	300,220 （1,241）	診療単価 （円）	入院	30,101	541	30,642	外来	11,787	84	11,871
		現計予算	補正予算	計																							
患者数 （人）	入院 延患者数 （1日平均）	326,963 （896）	△ 4,058 （△11）	322,905 （885）																							
	外来 延患者数 （1日平均）	294,086 （1,215）	6,134 （26）	300,220 （1,241）																							
診療単価 （円）	入院	30,101	541	30,642																							
	外来	11,787	84	11,871																							
イ 医業外収益	3,867,596	103,200	3,970,796																								
うち一般会計繰入金	3,641,272	103,360	3,744,632	公的基礎年金拠出金の負担率上昇、新型インフルエンザ対応に伴う増等																							
② 病院事業費用 （ウ+エ+オ）	18,905,549	11,302	18,916,851																								
ウ 医業費用	17,826,628	△ 9,504	17,817,124																								
うち給与費	9,777,304	△ 31,095	9,746,209	医師、看護師等の職員数の減少に伴う減等																							
うち材料費	3,474,987	69,738	3,544,725	入外収益の増加に伴う増等																							
うち経費	3,100,770	△ 53,674	3,047,096	委託費の減（△49,650）等																							
うち減価償却費	1,382,009	0	1,382,009																								
エ 医業外費用	944,017	20,806	964,823																								
うち支払利息	750,991	0	750,991																								
うち繰延勘定償却	83,058	0	83,058																								
うち雑損失	95,021	20,606	115,627	過年度未収金の整理に伴う増等																							
オ 特別損失	134,904	0	134,904																								
医業収支（ア-ウ）	△ 4,224,006	171,064	△ 4,052,942																								
経常収支（ア+イ）-（ウ+エ）	△ 1,300,427	253,458	△ 1,046,969																								
純損益（①-②）	△ 1,435,331	253,458	△ 1,181,873																								

## (経常収支の病院別内訳)

(単位：千円)

主要な項目	現計予算額	補正予算額	計	説 明
総合医療センター	△ 485,507	72,303	△ 413,204	
こころの医療センター	197,111	54,264	251,375	
一志病院	△ 61,699	37,167	△ 24,532	
志摩病院	△ 950,332	89,724	△ 860,608	
県立病院経営室(※)	0	0	0	

(※) 県立病院経営室については、決算時に収支がゼロになるように各病院に配賦します。

## (資本的収支)

(単位：千円)

主要な項目	現計予算額	補正予算額	計	説 明
③ 資本的収入 (カ+キ+ク+ケ)	3,161,580	△ 6,300	3,155,280	
カ 企業債	2,168,000	△ 6,300	2,161,700	建設改良費の確定に伴う減
キ 県費負担金	885,280	0	885,280	
ク 固定資産売却代金	100,000	0	100,000	
ケ 長期貸付金返還金	8,300	0	8,300	
④ 資本的支出 (コ+サ+シ)	3,630,221	△ 5,579	3,624,642	
コ 建設改良費	402,667	△ 5,579	397,088	病院増改築工事費の確定に伴う減
サ 企業債償還金	3,199,454	0	3,199,454	
シ 長期貸付金	28,100	0	28,100	
資本的収支不足額 (③-④)	△ 468,641	△ 721	△ 469,362	

※資本的収支不足額については、内部留保資金で補てんすることとしています。